

# 中央市読書調査結果

2015年度

中央市司書会

## 1. 調査目的

近年、図書館設備をはじめ読書推進運動の社会的な高まりなどによって、子どもたちを取り巻く読書環境は整えられつつある。しかし一方で、子どもの活字離れや不読者増加など、子どもの読書状況は必ずしも好転しているとは限らない現状も報告されている。

中央市では、生涯にわたって読書に親しむまちづくりをめざして「中央市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもたちが読書に関わる様々な機会を提供している。そのような取組の効果を検討し、課題を明確にして、子どもたちの読書環境の充実や読書意欲の向上にむけて読書活動を推進していく資料とするため、中央市司書会では本市の小中学校に通う児童および生徒の読書調査を実施することとした。

この調査は、中央市立図書館と学校図書館とが共同で行うように位置づけ、中央市司書会の研究成果として、「中央市子ども読書活動推進計画（第二次）」の評価判断の一つとする。

## 2. 概要

子どもたちが読書をすることは、「子どもの読書活動の推進に関する法律」（平成13年法律第154号）および国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第一次）」（平成14年8月閣議決定）、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第二次）」（平成20年3月閣議決定）、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第三次）」（平成25年5月閣議決定）、に述べられているとおり、生きる力を身につけていくために不可欠なものである。

それを受けて本市では、毎日新聞社と全国学校図書館協議会が共同で毎年行っている「学校読書調査」を参考にして前身調査「中央市読書調査」（平成20年～平成24年）を行った。5年度にわたり実施してきた成果として、いくつかの課題が明らかとなり、その中で小学4年生から読書離れが進む傾向がつかめた。そこで平成25年度に質問項目を再検討し、平成26年度より「読書に関連する活動」に重点をおいての調査を開始し、今年度は2年目の実施となる。

**3. 対象学年** 市内小中学校に通う小学4年生および6年生、中学2年生

**4. 方 法**

- ①実施期間 : 6月1日（月）から6月12日（金）まで
- ②集 計 : クラスおよび学年の集計は各学校が行い、市内全体の集計は市立図書館が行う。
- ③分析・考察 : 中央市司書会が行う。

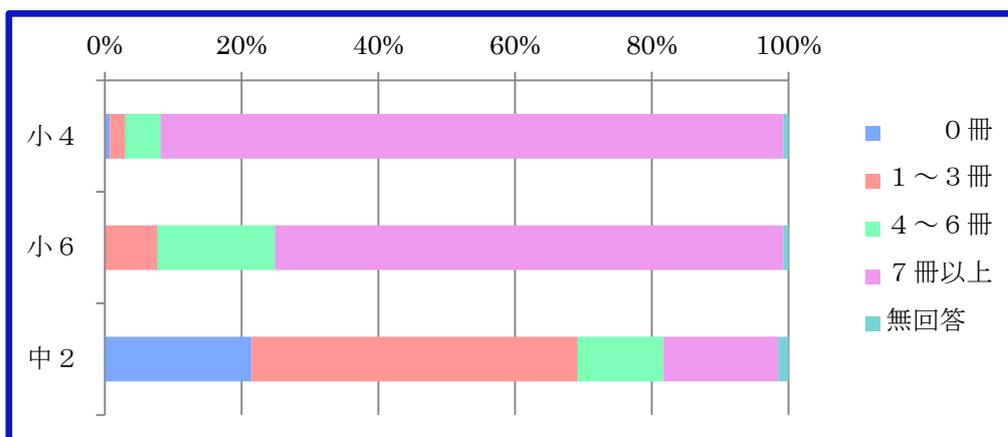
**5. 調査場所** 中央市内小中学校 各教室

## 6. 調査結果

### 《グラフについて》

\*回答者は、小学4年生・269名、小学6年生・273名、中学2年生・279名を対象としています。

問1 5月1ヶ月の読書冊数  
本を何冊ぐらい読みましたか。



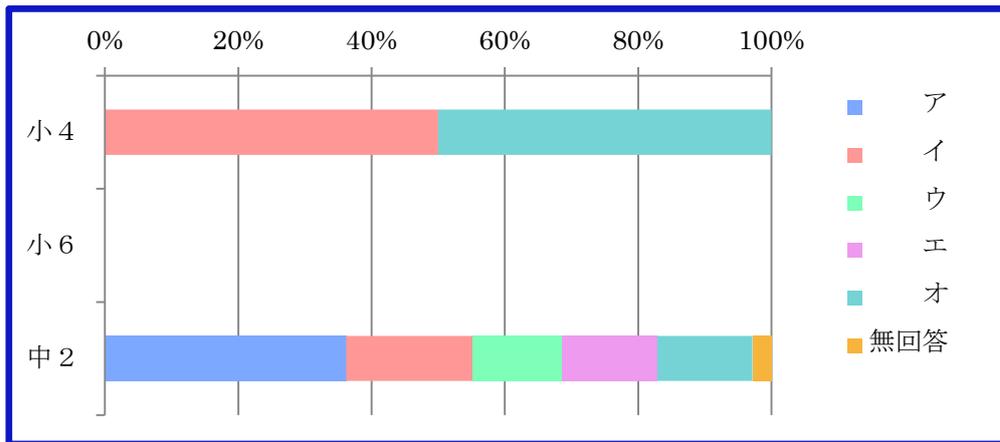
問1	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
0冊	2	0.7%	0	0.0%	60	36.2%
1～3冊	6	2.2%	21	7.7%	133	47.7%
4～6冊	14	5.2%	47	17.2%	35	12.5%
7冊以上	245	91.1%	203	74.4%	47	16.8%
無回答	2	0.7%	2	0.7%	4	1.4%
合計	269	100.0%	273	100.0%	279	100.0%

### ■考察

- ・小学生は、「7冊以上」読んだと回答した割合が最も多く、不読者は1%にも満たない。
  - ・中学生は、「1～3冊」読んだと回答した割合が最も多く、それに次ぐ不読者は全体の約1/4を占めている。
- 小学校の不読者が少ないのは、小学校における読書活動（朝の読書等の取組）が日常的に幅広く行われてきた成果と考えられる。
- 読んだ本の冊数が、学年が上がるにつれ少なくなる傾向にあるが、高学年になるとページ数の多い本に移行するため、読書冊数はどうしても低学年より少なくなってしまうことにも一因があると考えられる。
- 不読者を減らすためには、継続的な読書活動の活性化を図ると共に、個々の児童・生徒の状況や個性を把握し、一人ひとりに見合ったきめこまやかな読書指導が重要である。

問2 読まなかった理由（複数回答）

「1」の質問で「0冊」と答えた人に質問します。



- ア 習い事や塾、スポ少中2は部活があるから
- イ テレビを見たりゲームをしたりするから
- ウ パソコンやスマホでインターネット等をするから
- エ 本を読むのが面倒に感じるから
- オ その他
- 無回答

	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア	0	0.0%	0	0.0%	38	36.2%
イ	1	50.0%	0	0.0%	20	19.0%
ウ	0	0.0%	0	0.0%	14	13.3%
エ	0	0.0%	0	0.0%	15	14.3%
オ	1	50.0%	0	0.0%	15	14.3%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	3	2.9%
合計	2	100.0%	0	0.0%	105	100.0%

〈その他の回答〉

【小学4年生】

なし

【中学2年生】

読む必要がない (2) ・本が好きじゃない (2) マンガしか読まないから ・読む時間がないから ・借りると返せなくなるから ・読む気にならないから ・本を読むとストレスがたまりやすい

■考察

- ・小4の不読者は少数ではあるが、「習い事やスポ少」・「読むのが面倒」の理由をあげている。
- ・中学生の読まない理由を見ると、部活や勉強、習い事などにより多くの時間が費やされてしまい、読書に充てる時間が少なくなっている状況が明らかとなった。
- ・テレビ、ゲーム、PC、インターネットなどの視聴覚資料の使用を理由に挙げる生徒も多く、いかに電子機器が生活の中に浸透し、児童・生徒の読書環境に大きく影響しているかが伺える。少しでも本を読む習慣を身に付けさせる手立てを考えていく。

○苦手・嫌いと感じる児童・生徒に、読書を面倒と感じさせないように個々に応じた本の紹介に努めることも必要である。

問3 【小学4年生】

〈好きな本・好きなシリーズ〉

	分類9	分類0～8	
好きな本	<p>つむぎが家族になった日(2)                  知ってはいけない都市伝説(2)                  こんとあき(2)                  西遊記(2)                  おまえうまそうだな(2)                  たのしい麒麟のかいかた                  ねむの花がさいたよ                  ウルトラマンのひみつ                  11 人目のストライカー                  じっちゃんはずうれいになった                  マンホールからこんには                  子ねこのほほえむ時                  犬と私の10の約束                  せかいいちの名探偵                  あしたからは名探偵                  いつのまにか名探偵                  もしかしたら名探偵                  いっさつのおくりもの                  妖怪ガマとのげっこうかいだん                  からすのパンやさん                  風が強く吹いている                  ぼくにはしっぽがあつたらしい                  つるばら村の大工さん                  のろのろひつじとせかせかひつじ                  5分間で読める・話せるこわ～い話                  れっつ！スイミング                  だめよ、デイビッド！                  魔界からのお知らせ                  ぬすまれたコココーラの伝説                  100かいだてのいえ</p>	<p>黄色い本                  おばけずかん                  おばけやさん                  ダレン・シヤン                  かぐや姫の物語                  ものけ姫                  魔女の宅急便                  千と千尋の神隠し                  ぶんぶくちやがま                  ぼくはおこった                  真夜中の学校で                  おばけの長七郎                  三国志                  モモ                  おおきな木                  名探偵コナン                  こびとずかん                  ナルト                  給食番長                  UFOすくい                  狐笛のかなた                  ココロ屋                  山の大將                  バンビ                  サマーウォーズ                  ファンタジーの森で                  守り石の予言                  おまじないつかい                  いえのおばけずかん                  やまのおばけずかん</p>	<p>努力の天才バッテリーイテロー                  風になったチロリ                  余命3か月のいのちの記録                  もっと生きたい                  臓器移植でよみがえった命                  犬たちをおくる日                  盲導犬サーブ                  妖怪スポット                  宇宙                  スズメの大研究                  サッカースーパー選手集                  ジャンヌダルク                  アンネフランク                  エジソン                  織田信長                  おばけなぞなぞ                  こっきのえほん                  えがおのおむこうで…                  日本の電車大研究                  アイスクリームのひみつ                  はたらくロボットのひみつ                  飛べ！はやぶさ                  ヒマワリのかんさつ                  上野動物園                  トコトンやさしいモーターの本                  宇宙のふしぎ</p>
好きなシリーズ	<p>かいけつゾロリ(17)                  ミルキー杉山のあなたも名探偵(8)                  ほねほねザウルス(8)                  怪談レストラン(7)                  マジックツリーハウス(5)                  グレックのダメ日記(5)                  小説名探偵コナン(5、                  一期一会(4)                  ハリー・ポッター(3)                  徳間アニメ絵本(3)                  小説ワンピース(2)                  マーメイドガールズ(2)                  赤毛のアン(2)                  ランプの精リトル・ジーニー(2)                  わんぱく小学生(2)                  ズッコケ三人組(2)                  パセリ伝説(2)                  西遊記(2)                  小説ちびまる子ちゃん(2)                  レインボーマジック                  にゃんにゃん探偵団                  わんわん探偵団                  パペット探偵団                  少年探偵団                  がっこうのおばけずかん                  ポケネコにゃんころりん                  魔夜妖一先生の学校百物語                  動物と話せる少女リリアーネ</p>	<p>ダレンシヤン                  おばけずかん                  私のママは魔女                  黒魔女さんが通る                  らくだい魔女                  黒ねこサンゴロウ                  怖い本                  三国志                  スミス先生                  こまじょちゃん                  ドリトル先生                  長くつ下のピッピー                  ディズニー映画小説                  どんぐり村                  デルトラクエスト                  獣の奏者                  平成うわさの怪談                  小説ドラゴンクエスト                  バムとケロ                  くまのがっこう                  魔天使マテリアル                  ティラノサウルス                  オウマガドキ学園                  フェアリー                  キングダムハーツ                  小さなおばけ                  きらめき12星座                  トキメキ図書館</p>	<p>学校のクワイウわさ新花子さんがきた(3)                  光とともに(2)                  ドラえもんふしぎ探検(2)                  学校の怪談(2)                  ドラえもん学習漫画                  都市伝説                  学研まんがひみつ                  幕末・維新人物百科                  しずくちゃん                  名探偵コナン                  学習まんが                  ドラえもん                  学研まんがNEW日本の歴史                  ミッケ                  トリックアート図鑑、                  実験・観察ファイル                  ジュニア空想科学読本</p> <p>【シリーズ名が不確定】                  戦国                  こわい話</p>

ありません(5)

【小学6年生】

〈好きな本・好きなシリーズ〉

	分類9	分類0～8	
好きな本	<p>星の王子さま(2) 私と犬の10の約束(2) ハッピーバースデー(2) 思い出のマーニー(2) 恐竜のくれた夏休み(2) 銀魂(2) いじめ(2) わさびちゃんとひまわりの約束 もののけ姫 ルパン三世カリオストロの城 子ねこがほほえむ時 ミカグラ学園組曲 時をつなぐおもちゃの犬 タイムマシンクラブ 小さいスプーンおばさん これぼくの宝物です らくだの魔女と迷宮の宝石 らくだの魔女はプリンセス ハリー・ポッターと謎のプリンス下 ぼくの頭はどこだ 白い本 金の本 悪ガキ7 ぼくと未来屋の夏 クマ・トモ パンブキン 名のないシヤ はりねずみのルーチカ 謎解きはディナーのあとで 富士号と太郎のすてきな家族 ベンガルトラの少年 サクラ・タイムトラベル なんちゃってヒーロー 震災が教えてくれたこと タイムトラベルさまよえる少年兵 ふたごのルビーとガーネット アルジャーノンに花束を</p>	<p>巨人に気をつける 12歳 ふたりでおるすばん ぼくの一輪車は雲の上 石の花 なないろレインボウ 坊ちゃん 滝の湯へいらっしやい 幕が上がる ペンギンたんけんたい バッテリー 高村の井戸 涼宮ハルヒの憂鬱 もものかんづめ ミズフライの食べ方 走れセナ 平家物語 風船教室 赤毛のアン 絶叫学級 学校のこわい話 ワンピース マジックかいと コナン こわい本 雨ふる本屋 カラフル スウィート・メモリーズ 時の石 チームふたり うさぎのラジオ 糸子の体重計 チェンジング 若草物語 二分間の冒険</p>	<p>戦国姫君列伝 夢からはじまる ギネス世界記録 香川真司 ワールドタンクミュージアム図鑑 ドラえもん生き物大探検 勝海舟 やろうよサッカー ミニバスケットボール ねこのひみつ大研究！ 航空会社の仕事 びっくり！モンスター大図鑑</p> <p>【題名が不確定】 花子とアンの本 サッカーの本 歴史の本</p>

【中学2年生】

〈好きな作家〉

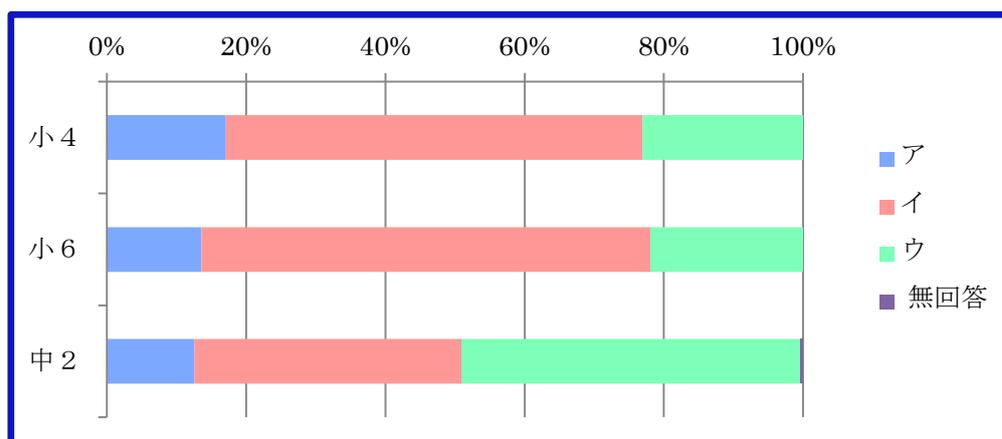
あさのあつこ(2)、有川浩(2)、尾田栄一郎(2)、加藤シゲアキ(2)、鎌池和馬(2)、重松清(2)、成田良悟(2)、西尾維新(2)、はやみねかおる(2)、東川篤哉(2)、東野圭吾(2)、湊かなえ(2)、矢島さら(2)、柳田理科雄(2)、山田悠介(2)、赤川次郎、池井戸潤、鎌田洋、鳥山明、神谷和宏、川口雅幸、公野櫻子、金田一春彦、古味直志、小安秀明、咲坂伊織、桜庭一樹、さくらももこ、栗伊俊介、白坂美世子、瀬戸内寂聴、谷川俊太郎、たかぎなおこ、田村隆平、手塚治虫、土橋豊、林真理子、はらだみずき、星新一、百田尚樹、星新一、堀江貴文、又吉直樹、松岡圭祐、美嘉 J. K. ローリング(2)、エドガー・アラン・ポー、コナン・ドイル、スティーブン・ジョブズ

〈好きな本・好きなシリーズ〉

	分類9	分類0～8	
好きな本	<p>星の王子様(2) ツナグ(2) アルジャーノンに花束を(2) ようこそ、我が家へ(2) 永遠の0(2) レインツリーの国(2) 坊ちゃん カラフル 泣いてもいいんだよ 0能者ミナト 生存者ゼロ 不思議の国のアリス 西の魔女が死んだ 水族館ガール 五体不満足 ストロボ・エッジ サラバ 火花 犬と私の10の約束 氷菓 思い出のマーニー 飛ぶ教室</p>	<p>走れメロス 星空ロック 僕らがいた3 告白 リアル鬼ごっこ 最後の恋 からくり夢時計</p> <p>【携帯小説・電撃文庫】 カゲロウデイズ(2) 恋空 とある魔術の禁書目録 オオカミ少女と黒王子 魔法科高校の劣等生 デュラララ 犬とハサミは使いよう 神様がくれた時間 キングダムハーツ 終わりのセラフ ソードアート・オンライン 薄桜鬼</p>	<p>左手一本のシュート 学校の怪談 学年ビリのギャルが1年間で偏差値を40上げて慶応大学に現役合格した話 ディズニーそうじの神様が教えてくれたこと 100kgだったボクがポジティブになれたやせごはん サッカーあるある100 ホーキング 宇宙と人間を語る</p> <p>【題名が不確定】 歴史関連 陸上関連 ディズニーキャストの仕事 美術関連 ディズニーガイド</p>
好きなシリーズ	<p>ぼくらの7日間戦争(2) 都会のトム&amp;ソーヤ(2) 告白予行練習(2) 妖怪アパートの幽雅な日常(2) マジックツリーハウス(2) シートン動物記 メアリー・ポピンズ シャーロック・ホームズ 小説 進撃の巨人 小説 名探偵コナン 小説版 ワンピース 転校生はハリウッドスター ザ・ワースト中学生</p>	<p>バッテリー 図書館戦争 セン恋。 一期一会 5分で読めるひと駅 書店ガール デルトラクエスト BLEACH 東京バンドワゴン 妖界ナビ・ルナ グレッグのダメ日記</p>	<p>空想科学読本</p>

#### 問4 読書に関連する行動

(1) 授業以外で学校図書館を利用しますか。



ア よく利用する

イ ときどき利用する

ウ ほとんど利用しない

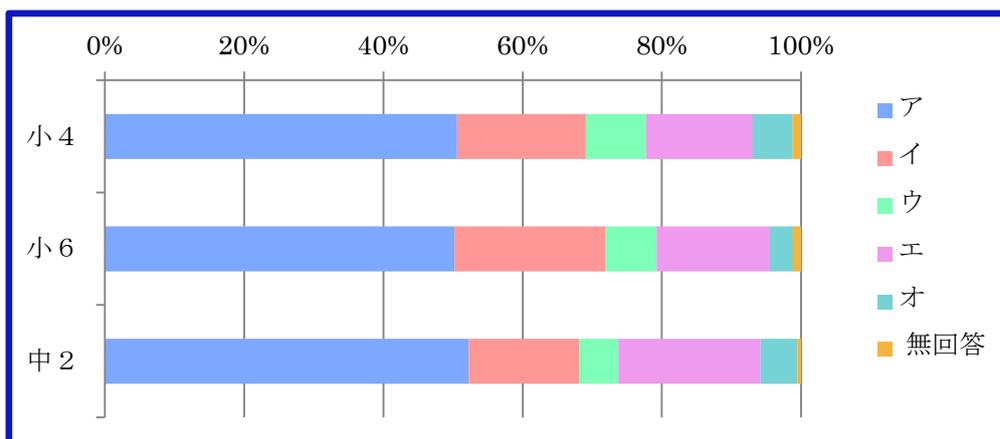
無回答

問4(1)	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア	46	17.1%	37	13.6%	35	12.5%
イ	161	59.9%	176	64.5%	107	38.4%
ウ	62	23.0%	60	22.0%	136	48.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%
合計	269	100.0%	273	100.0%	279	100.0%

#### ■考察

- ・全学年をとおして、「よく利用する」と回答した児童・生徒は、1割以上を占めている。
  - ・「よく利用する」と「ときどき利用する」を含めて回答した小学生は8割、中学生は半数を占めている。
  - ・「ほとんど利用しない」と回答した児童・生徒は、学年が上がるに従い増える傾向がある。
- 児童・生徒に図書館の利用の意義を、より一層指導していくことの必要性も考えられる。

(2) 学校図書館を利用する目的は何ですか。(複数回答)



- ア 本を読んだり、借りたりするため
- イ 調べものをするため
- ウ 勉強したり、教え合ったりするため
- エ 友だちと情報交換(中2は会話も含む)をしたり、気分転換をしたりするため
- オ その他
- 無回答

問4(2)	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア	211	50.6%	213	50.2%	197	52.3%
イ	77	18.5%	92	21.7%	60	15.9%
ウ	36	8.6%	31	7.3%	21	5.6%
エ	64	15.3%	69	16.3%	77	20.4%
オ	24	5.8%	14	3.3%	20	5.3%
無回答	5	1.2%	5	1.2%	2	0.5%
合計	417	100.0%	424	100.0%	377	100.0%

〈その他の回答〉

【小学4年生】

本をたくさん読みたいから(3)・本を読むのが好きだから(2)・シリーズの続きを読むため(2)・本を読んで楽しむため(2)・全部読んでしまって読む本がないから・本を読み終わったから・本をかりるのが楽しいから・違う本を読みたいから・真相を知りたい(わくわく)・新しい本を読みたいから・読書感想文を書くための本をさがす・本を読んで勉強する・厚い本を読むため・何かを作るため・読んであげたりするため・手作りや楽しいことをするため・イベントがある

【小学6年生】

いろいろなことを知って、自分で学ぶため・本を読み言葉などを知るため・面白いし、気持ちが落ち着く・知識を得るため・本が好きで読みたいから・マンガのネタ作り、小説のネタ作り・図書室が好きだから・図書委員会の係として行く

【中学2年生】

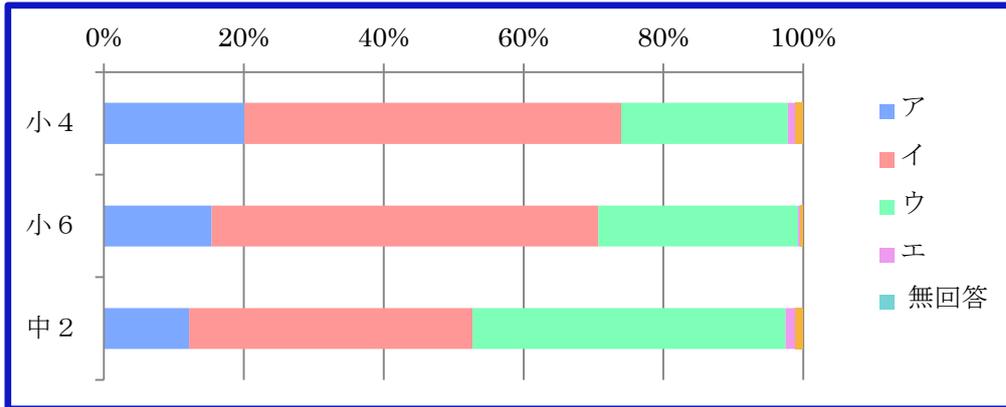
ひまつぶし(3)・本が好きだから・本を読みに行く・たまに本を借りたくなるから・ほぼ使用しない・利用しない(3)

■考察

- ・全学年をとおして、「本を読んだり借りたりするため」の利用が半数以上を占めている。
- ・次に割合が多いのは「調べ物をするため」や「友だちとの情報交換や会話・気分転換をするため」を利用目的としてあげている。
- ・学年が上がるに従い友達との交流の場としての利用が増える傾向があり、利用目的がだんだん変化してきている様子が明らかとなった。

○学校図書館が頻繁に利用されるようになるためには、本の蔵書の充実や、読書意欲の促進のための取組だけでなく、調べるための図書資料の充実、司書のレファレンス能力の向上、居心地の良い図書館環境作りが重要である。

(3) 学校の見学以外で公共図書館を利用しますか。



問4(3)	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア よく利用する	54	20.1%	42	15.4%	34	12.2%
イ ときどき利用する	145	53.9%	151	55.3%	113	40.5%
ウ ほとんど利用しない	64	23.8%	78	28.6%	125	44.8%
エ その他	3	1.1%	1	0.4%	4	1.4%
無回答	3	1.1%	1	0.4%	3	1.1%
合計	269	100.0%	273	100.0%	279	100.0%

<その他の回答>

【小学4年生】

5か月に1回くらい・以前利用した・よく行くときもあれば、ないときもある。

【小学6年生】

ひまなときに

【中学2年生】

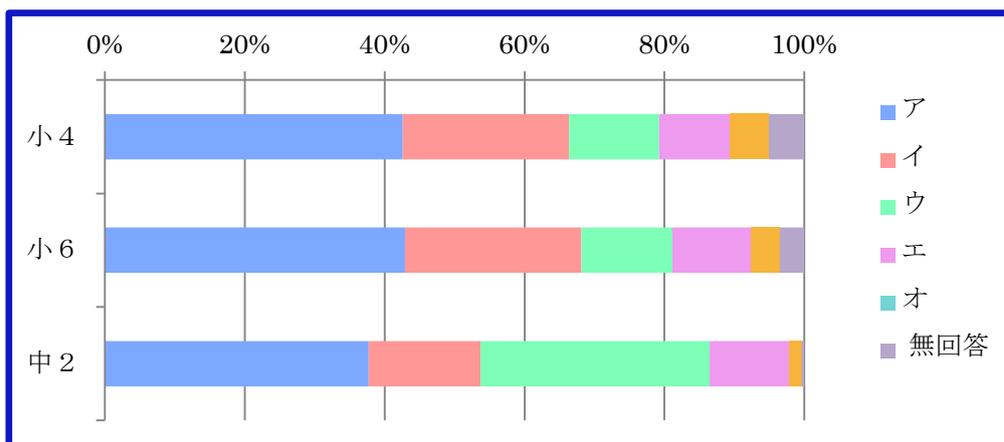
テストが近くなったら・夏休み、冬休みなどは利用する

■考察

- ・「よく利用する」と「ときどき利用する」を含めて回答した児童・生徒は、小学生は7割、中学生は半数を占めている。
- ・「ほとんど利用しない」と回答した児童・生徒は、学年が上がるに従い増える傾向がある。
- ・公共図書館の利用は学年が上がるに従い減る傾向がある。

○学校図書館と公共図書館とが連携しながら、児童・生徒に公共図書館の利用の意義を、より一層指導していくことの必要性も考えられる。

(4) 公共図書館を利用する目的は何ですか。(複数回答)



- ア 本を読んだり、借りたりするため
- イ 調べものをするため
- ウ 勉強したり、教え合ったりするため
- エ 友だちと情報交換(中2は会話も含む)をしたり、気分転換をしたりするため
- オ その他
- 無回答

問4(4)	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア	152	42.6%	148	42.9%	106	37.7%
イ	85	23.8%	87	25.2%	45	16.0%
ウ	46	12.9%	45	13.0%	92	32.7%
エ	36	10.1%	39	11.3%	32	11.4%
オ	20	5.6%	14	4.1%	5	1.8%
無回答	18	5.0%	12	3.5%	1	0.4%
合計	357	100.0%	345	100.0%	281	100.0%

〈その他の回答〉

【小学4年生】

ビデオを借りるため(3)・図書室にない本を借りるため(2)・面白い本があったらその場で立読みをする・近い図書館に本がないときに行く・本の世界に入って想像、理想の世界に入るため・読んでみたい本があるから(学校の)・本の感想文などで書く本を探すため・工作などの面で利用する・読み聞かせを聞く・何かを作るため・何の本があるのか見に行く・いろいろ知るために・面白いから・料理の本をかりて作る・時間が空いていたため

【小学6年生】

ゲームをする(2)・学校にない本を探すため・本が好きで読みたいから・静かな所で本を読むと、気が楽になるから・ひまつぶし・マンガのネタ作り、小説のネタ作り・本が好きだから・いっぱい本があって面白いから・母が働いているため・CDを借りるため・ビデオやインターネットを見るため・DVDを観る

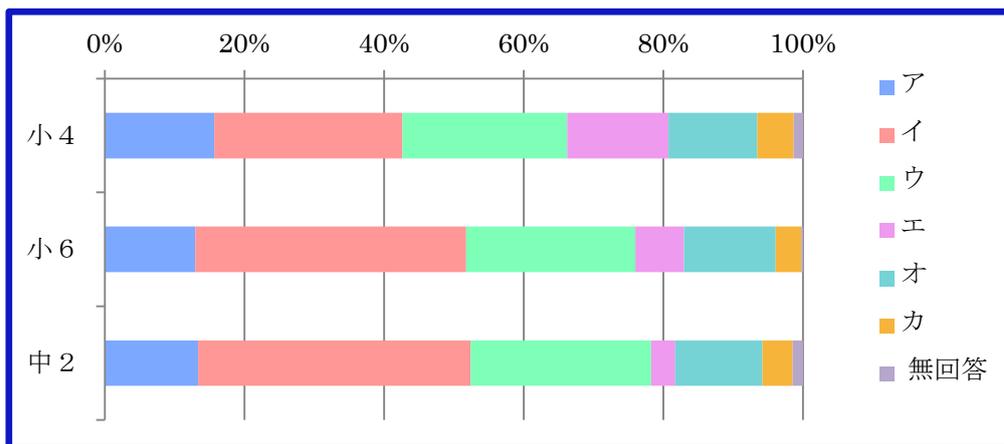
【中学2年生】

勉強するために

■考察

- ・全学年をとおして、「本を読んだり借りたりするため」と答えた児童・生徒が最も多く、次いで「調べるため」と回答した児童・生徒が多かった。読書や調べものでの利用が半数以上を占めている。
- ・学校図書館では3番目に多かった「友だちとの情報交換や会話、気分転換をするため」より、「勉強したり、教え合ったりするため」の割合が高く、順位が逆転していた。特に中学生では、学校図書館と比較して格段にその割合が高くなっている。公共図書館は学校図書館とは利用目的が少々異なり、学習目的の利用が多くなっている傾向がある。

(5) 本に関することで良くすることは何ですか。(複数回答)



問4(5)	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア 友だちと本の貸し借りをする	69	15.6%	56	12.9%	62	13.4%
イ 本屋さんに行く	119	27.0%	168	38.8%	181	39.0%
ウ テレビや映画で話題になった本を読む	104	23.6%	105	24.2%	120	25.9%
エ 国語の教科書に出てくる本を読む	64	14.5%	30	6.9%	16	3.4%
オ 友だちと本の話をしたり、おすすめの本を教えあったりする	56	12.7%	57	13.2%	58	12.5%
カ その他	23	5.2%	16	3.7%	20	4.3%
無回答	6	1.4%	1	0.2%	7	1.5%
合計	441	100.0%	433	100.0%	464	100.0%

<その他の回答>

【小学4年生】

面白そうな本を読む (2)・面白そうな本を借りる・実写化された本をたまに立ち読みする・親に話の内容を教える・興味を持った本を読む・学校のおススメの本を読む・お母さんやお父さんが買ってくれた本を読む・お母さんが買った本を読む・妹の本をよく読む・家にある本を読む・ビデオを見たりする・あったものを借りる・家族に読み聞かせする・シリーズものを借りる・しない

【小学6年生】

興味のある本を自分で読む (2)・できるだけ難しく、厚い本を読む・面白そうな活字の本を自分で探す・図鑑を見たりして、魚の名前などを暗記する・動物の体について調べる・自分で見出しを見て、面白そうな本を読む・歴史に関わっている本を読む・自分が読みたい本を借りること・コンビニでマンガを買う・お姉ちゃんのおすすめを借りたり、自分で探して「これいいな」と思ったら借りたりする・勉強に関係している本を読む・勉強に役立つ本を読む

【中学2年生】

好きな本を読む・ネットで調べる・テレビで見て面白かったから、通販サイトでみる・DVD等のレンタル店に行く・電子書籍を読む・自分で欲しい本を決めて買う・本屋に行き、CDを買う・しない (3)

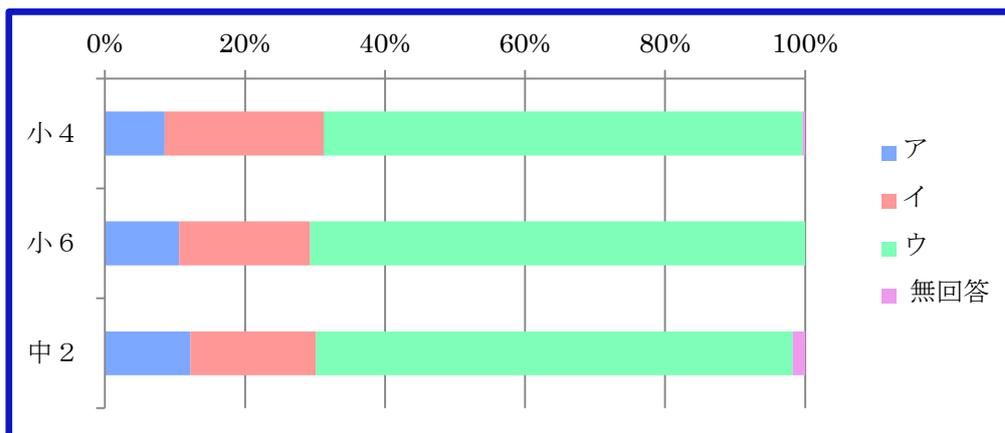
■考察

・全学年をとおして、「本屋さんに行く」が一番多く、次に「テレビや映画で話題になった本を読む」が多くなっている。次に多いのは「話題や映画で話題になった本を読む」である。「友だちと本の貸し借りをする」・「友人と本の話をしたり、おすすめ本を教え合う」と回答した児童・生徒は1割を超えている。

○書店やメディアの情報の影響が大きいことが明らかとなった。このような状況下で、児童・生徒が自ら選ぶ本について把握しにくいところである。学校図書館や公共図書館でも、児童・生徒の選ぶ本の情報収集に努めると共に、子どもたちに本の情報提供をおこなっていく必要がある。

○「国語の教科書に出てくる本を読む」と回答した児童・生徒の割合が少なく、学校図書館では、国語教科書に出てくる図書資料を収集しているにもかかわらず、それがあまり利用されていないという現状が明らかとなった。今後学校図書館では、学級担任の先生と協力して、教科書掲載の本を児童・生徒が読むような手立てを具体的に考えていく必要がある。

問5 電子書籍を利用したことがありますか。



問5	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア ある	23	8.6%	29	10.6%	34	12.2%
イ ときどき	61	22.7%	51	18.7%	50	17.9%
ウ ない	184	68.4%	193	70.7%	190	68.1%
無回答	1	0.4%	0	0.0%	5	1.8%
合計	269	100.0%	273	100.0%	279	100.0%

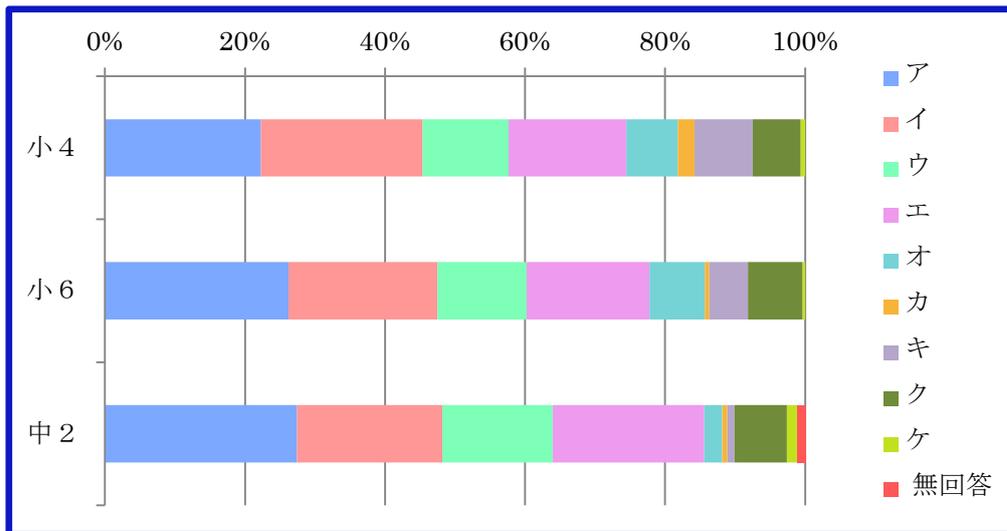
■考察

・どの学年も、約3割程度の児童・生徒が「利用したことがある」と回答している。

○パソコン、携帯電話、携帯情報端末などの普及により、児童・生徒が電子書籍に触れる機会が多くなってきている。今後増加していくことが予想される電子書籍について、私たち司書は理解を深め、紙媒体の本と電子書籍の、それぞれのメリットを最大限に生かした利用法を考え、児童・生徒に指導していく必要がある。

問6 読書後の行動（複数回答）

この1年間で、本を読んで次のようなことをしたことがありますか。



- ア その本のシリーズや続編を読んだ
- イ 同じ種類の本を読んだ
- ウ 同じ作者の本を読んだ
- エ 読みたくなった本を図書館や本屋に探しに行った
- オ その本について感想や絵を書いた
- カ 読書の記録として、本の名前や作者の名前を書いた
- キ 友だちや家の人と本について話した
- ク 作者や出版社に手紙を書いた
- ケ その他
- 無回答

問6	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア	176	22.3%	218	26.2%	190	27.4%
イ	183	23.1%	177	21.3%	144	20.8%
ウ	97	12.3%	106	12.7%	109	15.7%
エ	133	16.8%	146	17.5%	150	21.6%
オ	58	7.3%	66	7.9%	18	2.6%
カ	19	2.4%	5	0.6%	5	0.7%
キ	66	8.3%	46	5.5%	7	1.0%
ク	54	6.8%	65	7.8%	52	7.5%
ケ	5	0.6%	3	0.4%	10	1.4%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	8	1.2%
合計	791	100.0%	832	100.0%	693	100.0%

<その他の回答>

【小学4年生】

友達と面白かったところを話し合う・先生に読みたい本を注文してもらった・弟に読み聞かせをした・しない

【小学6年生】

出版社にアンケートの手紙を送った・その本の名前を覚えておく

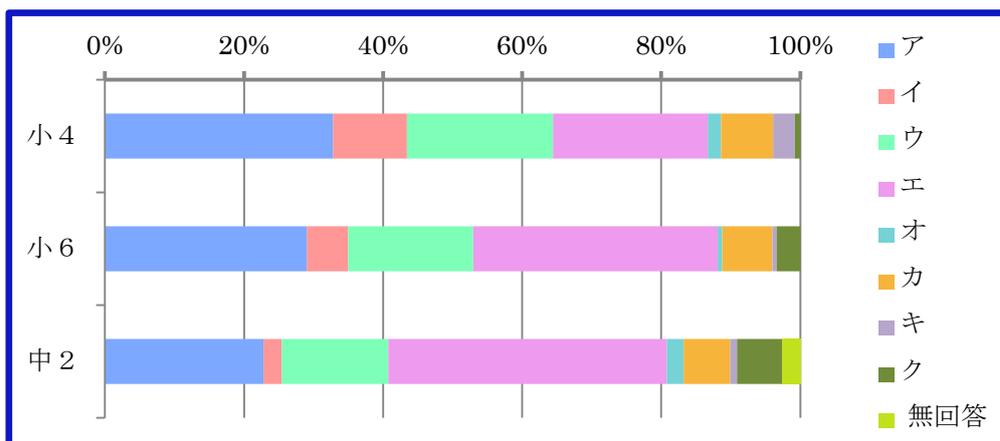
【中学2年生】

DVD等のレンタル店に行った・しない(2)

## ■考察

- ・どの項にも回答者がありいろいろな読書後の行動をしていることが明らかとなった。
  - ・「その本のシリーズや続編を読んだ」・「同じ種類の本を読んだ」・「同じ作者の本を読んだ」と回答した児童・生徒は全学年とも半数以上を占め、学年が上がるほどその割合は高くなっている。1冊の本を読んだ事による読書の広がりを示す数値であると考えられる。
  - ・「気に入った本のシリーズや続編を読む」については学年が上がるに従い長編やシリーズ物を読む傾向があることが伺える。
  - ・「読みたくなった本を図書館や本屋に探しに行った」といった能動的な行動をとった児童・生徒も、学年が上がるに従い多く回答している。
  - ・「その本について感想や絵をかいた」と回答した小学生は2割を超えているのに、中学生では非常に少なくなっている。
  - ・「読書の記録として、本の名前や作者の名前を書いた」と回答した児童・生徒は、学年が上がるほど割合が低く中2では激減している。「友だちや家の人と本について話し合った」と答えた児童・生徒も、学年が上がるに従い少なくなっている。
- 興味を持った本と同じ種類・作者の本を手がかりに、読書の幅を広げていけるよう働きかける方法も考えられる。
- 学校図書館では、今まで以上に家庭や地域を巻き込んだ読書推進活動を進めていくと共に、児童・生徒への働きかけだけではなく、たとえば親子読書の推進や読書環境の整備を保護者に呼びかけるなどの家庭や地域に対する働きかけを積極的に行っていくことが必要である。そして、読書が場所を問わず日常的に行われ、生活の中に定着していくような読書活動や環境作りを進めていく。
- 公共図書館では、今後もおはなし会など、読書推進に関わる子どもの事業を行いながら、家庭での読書活動の活性化に向け支援していく。

問7 読書に関連する人的環境（複数回答）  
本についてよく話をするのは誰ですか。



問7	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア 父・母	175	32.8%	137	29.0%	95	22.8%
イ 祖父・祖母	57	10.7%	28	5.9%	11	2.6%
ウ 兄弟姉妹	112	21.0%	85	18.0%	64	15.3%
エ 友だち	119	22.3%	166	35.2%	167	40.0%
オ 担任(中2は国語の先生も含む)の先生	10	1.9%	3	0.6%	10	2.4%
カ 図書館の先生	40	7.5%	34	7.2%	28	6.7%
キ 公共図書館の司書	17	3.2%	3	0.6%	4	1.0%
ク その他	4	0.7%	16	3.4%	27	6.5%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	11	2.6%
合計	534	100.0%	472	100.0%	417	100.0%

〈その他の回答〉

【小学4年生】

自分・話をしない（4）

【小学6年生】

いとこ（3）・話をしない（8）

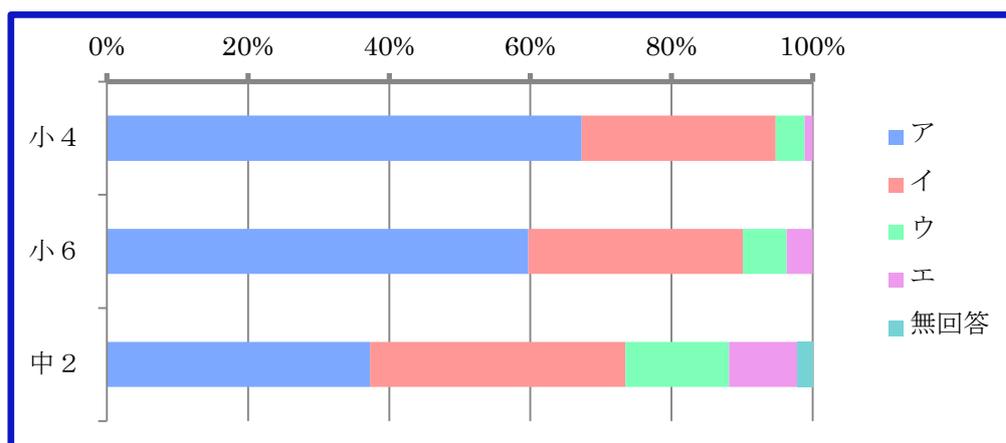
【中学2年生】

DVD等のレンタル店の店員・話をしない（10）

■考察

- ・本について良く話をするのは、小4では「父母」が一番多く、次いで「友だち」となっているのに対し、小6・中2では「友だち」が一番多く、「父母」が2番目となっている。
- 小学生は、家族で本に関して話す割合が半分以上と大変多く、学年が上がるほど少なくなっていることから、いかに家庭での読書環境が大切であるかが伺える。家庭における読書の活性化が進められるような取組を学校図書館や公共図書館でも考えていく必要がある。
- 友だちの影響も大きいと考えられるので、学校図書館では、児童・生徒のの多様な興味関心に応えられるような選書に努めると共に、一人ひとりの児童・生徒に対する読書指導を行っていく必要がある。

問8 読書に対する意識  
本を読むのは好きですか。



- ア 好き
- イ どちらかというと好き
- ウ どちらかというと嫌い
- エ 嫌い
- 無回答

問8	小4		小6		中2	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
ア	181	67.3%	163	59.7%	104	37.3%
イ	74	27.5%	83	30.4%	101	36.2%
ウ	11	4.1%	17	6.2%	41	14.7%
エ	3	1.1%	10	3.7%	27	9.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	6	2.2%
合計	269	100.0%	273	100.0%	279	100.0%

■考察

- ・全学年をとおして、本を読むことが「好き」または「どちらかというと好き」と回答した児童・生徒の割合が多く占めている。
  - ・学年が上がるに従い「どちらかというと嫌い」・「嫌い」が増えており、読書離れの傾向があることが明らかとなった。
- 過去の調査からも学年が上がるに従い読書嫌いになる傾向があることは明らかとなっている。その現状を食い止めるためにも、学校図書館と公共図書館が連携して、児童・生徒が読書に対する抵抗感をなくし、読書の楽しさを実感できるような様々な手立てを考えていく必要がある。また児童・生徒の希望する本についての情報を収集し、選書に反映していくことと共に、一人ひとりの読書意欲を喚起させるような読書指導を行っていく必要がある。

## 7. まとめ

この調査により、市内の小中学生の読書環境や読書状況等の実態が把握できたことは、中央市司書会として読書活動の一つとなった。

調査項目については平成25年度の検討を受け、さらに改善後の1回目で明らかとなった一部の修正箇所を訂正しての実施2回目となった。今回の調査を試みの中で見えてきた課題について調査を深めていくことが必要である。学校ごとの分析結果については学校内での読書活動推進に役立てていきたい。また市立図書館での地域における子ども読書推進の一助にもしていきたい。

この「中央市読書調査結果」は、次回策定する「中央市子ども読書活動推進計画」に反映させる。

## 8. 調査用紙等

- 「学校読書調査」 調査用紙
- 「学校読書調査」 集計用